

令和 7 年度 事業報告

1. 概要

日本の経済状況は、緩やかな回復基調を続けており、賃上げ率も昨年度を上回るなどこれまでにない明るい動きがみられる一方で、世界中で続いている紛争の影響もあり、エネルギー価格を初めとする様々な物の値段が高騰する物価上昇が多大な影響を与えることが懸念されています。そのような状況の中、当センターでは『シルバーの輪 地域の絆 みんなで つながり ささえあう』のスローガンのもと、就業による成果だけではなく、会員が主体となり様々なセンター事業の推進を図ることにより、市民や発注者にセンターの魅力をもっとアピールすることができました。

また、デジタル化の推進を図るにあたり、「Smile to Smile」の機能を活用し、お知らせ情報や就業案内など、即座に平等に情報発信を図ることができました。就業機会の拡大としては、特に一般家庭を中心に各職域班の積極的な活動の成果もあり、昨年度に引き続き年間で3,000件を超える受注件数をいただき、契約金額は前年度比9.8%増の3億117万円の実績となりました。

会員の拡大としては、入会説明会や個別での説明会、各事業実施時の入会説明や夫婦会員の特典などをアピールし、会員拡大の取り組みを進めました。

さらに、エンジョイ会員制度の推進を図り、就業だけでなく楽しみや遊び、仲間づくりの一環として高齢者の“居場所”の提供を積極的に行い、会員数は636名となり前年度より61名と大幅に増加しました。

安全就業対策では、抜き打ちによる安全パトロールの実施強化や就業現場における注意喚起を行い、会員の安全に対する意識の高揚を図り「事故ゼロ」を目指していましたが、事故件数は横ばいの状況となりました。

今後も、会員自らが中心となり積極的にセンター事業へ参画できるようなセンター作りを目指していくとともに、地域社会になくてはならないセンターとなることが重要となってまいります。

以下、令和7年度の会員数、受注件数、就業状況等について、実施概要を報告いたします。

(1) 会員数について

(単位：人)

	男性	女性	合計
令和6年度末会員数	348	227	575
令和7年度末会員数	373	263	636
前年度 増減	25	36	61
前年度比 (%)	107.2	115.9	110.6
新規入会会員数	55	59	114
退会会員数	30	23	53

(2) 受注件数について (請負)

(単位：件)

年度別	公共	民間	合計
令和6年度	184	3,028	3,212
令和7年度	196	2,913	3,109
前年度 増減	12	-115	-103
前年度比 (%)	106.5	96.2	96.8

(3) 就業状況について (請負)

(単位：人)

年度別	就業実人員	就業延人員
令和6年度	468	51,218
令和7年度	475	51,183
前年度 増減	7	-35
前年度比 (%)	101.5	99.9

(4) 事業実績について

(契約金額)

(単位：円)

年度別	請負	派遣	合計
令和6年度	235,104,059	39,259,054	274,363,113
令和7年度	256,043,300	45,127,801	301,171,101
前年度 増減	20,939,241	5,868,747	26,807,988
前年度比 (%)	108.9	114.9	109.8

※令和7年度請負契約金額には包括契約金額が含まれる

2. 事業活動内容

(1) 会員の拡大

- ① 登録初年度会費無料及び夫婦会員等の会費半額による入会勧奨
(新規入会者 114名、夫婦会員 57組うち12名が新規)
- ② 会員の「口コミ」による新会員の獲得 (18名)
- ③ 新規会員獲得会員 (通算3名以上獲得) に対する総会での表彰 (3名)
- ④ 定例 (月1回) の説明会に加え、個別対応による入会説明会の実施
- ⑤ 会報及びホームページ、facebook、Instagram等の積極的な活用や各種イベント時の会員募集PRの実施
- ⑥ 市広報紙面への広告掲載 (年11回)
- ⑦ 入会促進用ポスターの作成と市内広報掲示板への掲示 (年12回)
- ⑧ 「エンジョイ会員」制度の推進
- ⑨ 仲間や居場所づくりの一環としてセンター3階活用事業の実施推進

(2) 就業機会の拡大

- ① 会員の「口コミ」による仕事の獲得 (17件)
- ② 新規受注獲得会員 (通算5件以上獲得) に対する総会での表彰 (2名)

- ③ 会員の特技・趣味を生かしたシニアマイスター制度の実施
（英会話教室 参加人数延べ99名、尺八教室 参加人数延べ4名）
- ④ ECOマルシェ（会員提供の野菜販売）の実施（提供会員延べ104名）
- ⑤ 京田辺市に対する新規の仕事発注の継続的な要望の実施
- ⑥ 「Smile to Smile」を活用した迅速な就業情報の提供

（3）安全就業対策強化

- ① 毎月1回の安全パトロールの実施と就業会員への「ご安全に」「ご健康に」の声掛け運動の実施並びに夏季期間の経口補水液やおしぼり、冬季期間のカイロ等の配布
- ② 熱中症対策として屋外作業の会員に対する空調服の購入補助の実施
- ③ 安全就業月間（7月）の安全就業のぼりの掲出及び「安全就業だより」の発行
- ④ 会員参画事業として「安全標語の募集及び表彰」を実施
- ⑤ 安全・健康推進大会を開催（安全標語優秀作品の表彰及び社会福祉協議会による防災の講義、京滋ヤクルト販売株式会社による健康の講義）
（119名参加）
- ⑥ 原因究明・再発防止に向けた組織的な対応として事故調査委員会を設置
- ⑦ 国庫補助による「シルバー会員就業支援事業」に参画し、パワースーツや冷却機付き空調服等を活用し、会員の就業時の支援を実験的に実施

（4）普及啓発活動の推進

- ① 会員による「シルバーの日」の市内5ヶ所での清掃ボランティアの実施及び啓発リーフレットのポスティング（117名参加）
- ② ギャラリー「かんなび」での会員作品の展示等によるセンター啓発活動の実施（37作品 来場者数延べ391名）
- ③ 「サマーフェスタ」及び「シルバーフェスタ 2025」を開催し、センターの普及啓発並びに同好会・サークル活動のPRを実施
（サマーフェスタ 来場者数延べ159名）
（シルバーフェスタ 2025 来場者数延べ157名）
- ④ 「たなフェス 2025」への出店（ブース来場者数延べ550名）
- ⑤ せせらぎまつりや京田辺スマイルストリート等の市内各種イベントにおいてチラシ配布等によるセンター啓発活動の実施
- ⑥ センターの認知度向上と高齢者の出番の創出を目的に「シルバーカラオケ大会」を開催（来場者数延べ345名）
- ⑦ センター広報誌「シルバー京田辺」（年2回）及び「シルバー人材だより」（年12回）を通じたセンターの情報提供とPR
- ⑧ 「Smile to Smile」やFacebook、Instagram、ホームページを積極的に活用した迅速なセンター事業の情報発信
- ⑨ 通所型サービスB事業を活用した利用者及び関係者へのセンターPRの実施

(5) 適正就業の推進

- ① 分かち合い就業（ローテーション・ワークシェアリング・仕事の細分化）の推進
- ② 未就業会員及び新入会員に対する積極的な就業機会の提供

(6) 労働者派遣事業の推進

◎労働者派遣事業実績

	受注件数 (件)	就業実人員 (人)	就業延人員 (人日)	派遣事務手数料 (円)
令和6年度	35	80	5,384	5,044,735
令和7年度	38	88	5,609	6,004,715
前年度 増減	3	8	225	959,980

(7) 技能講習会の実施

- ① 植木剪定講習会の実施（松井ヶ丘小学校）【26名参加】
- ② 京田辺市訪問型サービスA従事者養成研修の実施【7名参加】
- ③ 刈払い機取扱講習の実施（京シ連 高齢者活躍人材確保育成事業）
【11名参加】
- ④ 普通救命講習会の実施【14名参加】
- ⑤ 孫育て講座の実施【18名参加】
- ⑥ 派遣労働者 教育訓練講習【41名参加】

(8) 組織体制の充実強化と自主的活動の推進

- ① 理事会の開催（年5回）及び円滑な事業運営に向けた役員勉強会（年2回）の実施
- ② 地区委員長会議（年6回）の開催及び各地区担当理事と地区委員長の連携による地区班長会議の積極的な開催
- ③ 地区班長輪番制の周知及び地区班長会議や地区懇談会の積極的な実施
- ④ 担当理事制に基づく総務部会及び業務部会の積極的な活動と所掌事項の推進
- ⑤ センター3階スペースを活用し、「卓球の日」や「映画の日」「介護予防教室」「ウェルネスダーツ」「健康麻雀」など『楽しく活動できる事業』の推進
- ⑥ 「ポイント制度」の活用による会員の事業参画意識の向上の推進（10pt達成：13人、20pt達成：3名）
- ⑦ 京シ連主催の人権研修への役職員及び会員の出席

(9) 第2次 中期計画の推進

- ① 令和4年度を初年度とする第2次中期計画に基づいた事業の推進
- ② 第3次中期計画の策定を見据えた会員へのアンケート調査の実施

(10) 財政運営の健全化対策

- ① 国、府、市に対する、センターの健全な財政運営を堅持するための財
源確保の要請活動の実施

(11) 事故報告

◎賠償事故発生件数

	発生件数 (件)	保険対応件数 (件)	保険対応金額 (円)
令和6年度	9	1	47,680
令和7年度	7	3	49,870
前年度 増減	-2	2	2,190

※各年度の保険対応金額は免責額50,000円含まず

◎傷害事故発生件数

	発生件数 (件)	保険対応件数 (件)	保険対応金額 (円) (※)	
			通院・入院等	後遺障害
令和6年度	6	6	152,000	0
令和7年度	4	4	123,000	0
前年度 増減	-2	-2	-29,000	0

※保険対応金額については支払われた年度で計上

(12) その他

[会員互助会活動]

- ① フレンドリーショップを活用した会員親睦会の開催（64名参加）
- ② 同好会・サークル活動に対する積極的な支援の実施
- ③ センター3階スペースを活用し、「卓球」や「映画鑑賞」「介護予防教室」「ウェルネスダーツ」「健康麻雀」など会員参加型の催しを毎月実施（延べ2,380名参加）
- ④ 「グラウンドゴルフ大会」（15名参加）を開催し、会員相互の親睦や繋がりを深める事業の計画実施
- ⑤ 会員間の交流を目的に会員茶話会を実施（計8回）
- ⑥ 会員の趣味や特技を披露する場として「歌声コンサート」の開催

[その他]

- ① 山城地域拠点SC連絡会の企画による合同会員親睦旅行の開催（紀州・和歌山）（京田辺市より14名参加）
- ② 会員特典としての「フレンドリーショップ」制度の周知の強化
- ③ 健康麻雀初心者講座の実施（計2回 33名参加）
- ④ 原子力発電所見学研修会の実施（計2回 40名参加）
- ⑤ 高齢者の口腔ケア講座の実施（15名参加）
- ⑥ 他シルバー人材センター視察研修の受け入れ（八幡市SC、精華町SC、京丹後市SC、豊橋市SC、貝塚市SC）